

宮床道路改良事業に係る橋梁工事の 安全祈願祭が開催されました

内陸部における産業拠点形成や交流促進を支える道路として期待されている（一）大衡仙台線の宮床道路改良事業（大和町宮床 延長2.3 km）において、本格的な工事着手に伴う安全祈願祭が開催されました。

平成27年2月16日（月）、橋梁下部工工事の施工会社2者（（株）松川土木、旭興業（株））の共催により、関係者等約30名が参加して神事が執り行われ、工事の安全を祈願しました。

宮床工区は平成30年度を目標に、一日でも早い全線供用を目指します。



発注者あいさつ（仙台土木事務所 鷲巣所長）



神事(新田八幡神社)



主催者あいさつ
（（株）松川土木 松川社長）



来賓あいさつ
（大和町 浅野町長）



来賓あいさつ
（藤倉県議会議員）



来賓あいさつ
（中山県議会議員）